



地方会委員会

JSS東北 第18回地方会学術集会のお知らせ

主催：JSS東北地方会・一般社団法人日本超音波検査学会
実行委員長：熊谷 明広（東北薬科大学病院）

JSS東北第18回学術集会を宮城県仙台市で開催いたします。

今回は「ステップアップ超音波検査～達人から学ぶ～」をテーマに循環器・腹部領域での2講演を行います。進歩を続ける超音波検査ですが、検査に携わる我々も診断技術向上を目指すことが責務であります。今回は経験豊かなソノグラファーの先生方に、翌日からの検査に生かせるご講演をしていただきます。

また今回は、特別講演として仙台医療センターの鶴飼克明先生をお招きして、肝腫瘤性病変を中心とした肝疾患についてご講演いただきます。肝疾患は日頃より多く経験する疾患ですが、これを機に疾患に対する理解を深めたいと思います。

寒い季節の開催ですが、皆様のご参加ならびに一般演題にも多数ご応募いただきますよう、宜しくお願い申し上げます。

記

テーマ： 「ステップアップ超音波検査～達人から学ぶ～」

日時： 2014年1月19日（日）10時00分～16時30分 （受付開始9時20分）

会場： **仙台市情報・産業プラザ AER 5F**

〒980-6105 仙台市青葉区中央1丁目3番1号

TEL：022-724-1200

アクセス

- ・JR：【仙台駅下車】 徒歩2分
- ・バス：【仙台駅下車】 徒歩3分
- ・地下鉄：【仙台駅下車】 徒歩4分
- ・高速道路：【仙台宮城 I.C. から広瀬通りを東へ10分】



参加費： 正会員・事前登録：2,000円・当日受付：2,500円

非会員（事前登録なし）：4,000円

事前登録： 受付開始 2013年11月28日

締切 郵便振替 12月19日まで／クレジット決済 1月9日まで

* 定員に達し次第締め切らせていただきます。

定員： 250名

ご注意： * 最新情報や申し込み状況は、[学会ホームページ](#)でご確認ください。

* 事前登録は会員のみご利用可能です。非会員および入会手続き中の方はご利用になれません。

ご入会はお早目（1ヶ月程度）に手続きをお願いします。

* 事前登録後も期日までに参加費のご入金がない場合は登録が無効となります。

* 事前登録で満席の場合、当日参加はお受けできません。HPで登録状況をご確認ください。

* 会場へは事前登録の有無に関わらず、必ず会員証をご持参ください。

* 会場内での撮影および録音は禁止とします。

* 本会は日本超音波医学会認定超音波検査士資格更新5単位が取得できます。

連絡先： 〒981-8563 宮城県仙台市青葉区台原4-3-21

東北労災病院 超音波診断室 山下 安夫

TEL：022-275-1111 内線7925（平日16時00分～17時00分）

E-mail：yamashita@mail.jss.org（できるだけEメールでお願いします）

「一般演題公募のご案内」

領域：全領域（発表者は当会会員に限ります、地方会参加登録は必須です）

申込要領：下記のボタンから投稿システムにアクセスし「JSS東北18回地方会学術集会」にお申込みください。

投稿締切：12月13日（金）

- ・演題採否およびプログラム編成はご一任ください。
- ・一般演題発表者は参加5単位に加え、発表5単位が付与されます。

JSS東北 第18回地方会学術集会 プログラム

1月19日(日)

時間	内容
9:20～9:50	受付
9:50～10:00	開会挨拶・オリエンテーション
10:00～10:50	第I部 一般演題 座長：三木 俊（東北大学病院） 奥山 真紀（鶴岡協立病院） 1. カテーテル治療後、大腿動脈に仮性動脈瘤を形成した一例

	<p>小林 希予志（市立秋田総合病院 臨床検査科）</p> <p>2. 大腿骨近位部骨折受傷後に早期手術とならない場合のDVT危険性 千葉 祐二（独立行政法人 労働者健康福祉機構 青森労災病院）</p> <p>3. 下肢静脈エコー検査が発見の契機となった悪性リンパ腫の一例 風間 知之（山形大学医学部附属病院）</p> <p>4. 自動計測機能(Auto EF)を用いた左室容積、駆出率に関する検討 藤田 雅史（みやぎ県南中核病院 検査診療部）</p> <p>5. 左前頭葉皮質下血腫の急性期に右心房内血栓を認めた一症例 近野 智富美（米沢市立病院）</p>
10:50～11:00	休憩
11:00～12:10	<p>第Ⅱ部 講演 「心臓超音波検査の進め方とステップアップテクニック」 講師：高橋 秀一（社会福祉法人 恩賜財団 済生会中和病院） 司会：熊谷 明広（東北薬科大学病院 中央検査部）</p> <p>心臓超音波検査のエキスパートである講師をお迎えし、検査の進め方とポイントについてご講演いただきます。さらに今回はphysical examinationについても触れていただきます。</p>
12:10～13:10	昼食・休憩
13:10～14:00	<p>第Ⅲ部 一般演題 座長：幕田 倫子（大原総合病院） 相馬 明美（公益財団法人 岩手県予防医学協会）</p> <p>6. 動脈穿刺後の合併症との鑑別を要した悪性線維性組織球腫の一例 渡部 さゆり（一般財団法人 太田総合病院附属太田西ノ内病院）</p> <p>7. 乳房USとマンモグラフィ同時併用乳癌検診の総合判定の検討 佐々木 教子（公益財団法人 岩手県予防医学協会）</p> <p>8. 膀胱腫瘍と鑑別が困難であった前立腺癌の一例 鈴木 地佳子（東北大学病院）</p> <p>9. 当院で経験した悪性末梢神経鞘腫瘍の一症例 駒井 真悠（東北大学病院）</p> <p>10. 腹部超音波がん検診基準から腹部超音波検診判定マニュアルへ 村上 和広（小豆嶋胃腸科内科クリニック・エムエスエム）</p>
14:00～14:10	休憩
14:10～15:20	<p>第Ⅳ部 講演 「考える消化管エコーへステップアップのための方程式」 講師：崎田 靖人（医療法人松籟会河畔病院/福岡メディカルサポート） 司会：村上 和広（小豆嶋胃腸科内科クリニック）</p> <p>消化管が超音波検査の対象臓器として注目されてから久しくなり、現在では広く行われています。今回は消化管エコーのエキスパートである講師をお迎えし、基本走査法や検査のコツについてご講演いただき、消化管エコーの有用性を再確認したいと思います。</p>
15:20～15:30	休憩
15:30～16:30	<p>第Ⅴ部 特別講演 「び慢性肝疾患、肝腫瘍の超音波診断」 講師：鶴飼 克明（国立病院機構 仙台医療センター 総合内科部長） 司会：山下 安夫（東北労災病院 超音波診断室）</p> <p>様々なModalityが発達した現在でも、肝疾患の画像診断として超音波検査が有用であることに変わりはありません。今回は肝臓専門医で超音波指導医である講師をお迎えし、肝疾患の超音波診断についてご講演いただきます。</p>